

町民と議会を結ぶ広報誌

No
190

太子町議会だより

和のまち



議場に花咲く乙女の歌声
(コールひまわり)

平成31年度一般会計予算決まる… P2 ～ P3

ザ・討論 …………… P6

一年間のまとめ …………… P11 ～ P15

～委員会報告～

太子町!あれこれピックアップ♪ … P16

～太子町からミステリー～



太子町議会だより
マスコットキャラクター

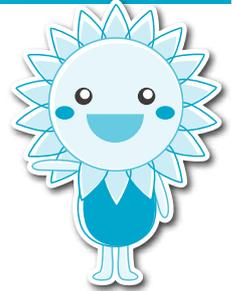
たいしん

事業を展開

平成31年度一般会計

約**124億円**

太子町の家計簿



太子町の平成31年度予算(一般会計)124億4,854万4,000円を、太子町の人口34,237人(H31.3.1現在)で割り、町民1人あたりに使われる363,599円を家計簿にしました。

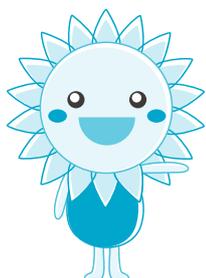
※先月の家計簿…平成30年度予算(一般会計)117億8,486万7,000円を、太子町の人口34,385人(H30.3.1現在)で割り、町民1人あたり342,733円としています。

収入(歳入)

平成31年度一般会計予算			たいしん一家の今月の家計簿		先月の家計簿
町 税	39億9,972万3,000円	給 料	116,825円	114,304円	
地方交付税・交付金	26億7,161万8,000円	親からの手当て	78,033円	70,039円	
国・県支出金	23億9,369万6,000円	親からの援助	69,915円	69,724円	
使用料・手数料など	7億3,465万3,000円	パート収入	21,458円	22,992円	
町 債	18億6,150万0,000円	ローン(借入金)	54,371円	31,956円	
繰入金	7億7,735万4,000円	貯金の取り崩し	22,705円	33,427円	
繰越金	1,000万0,000円	繰越金	292円	291円	
合 計	124億4,854万4,000円	合 計	363,599円	342,733円	

支出(歳出)

平成31年度一般会計予算		たいしん一家の今月の家計簿		先月の家計簿
人 件 費	14億6,154万5,000円	食 費	42,689円	41,935円
扶 助 費	29億6,296万7,000円	医 療 費	86,543円	80,928円
公 債 費	9億7,815万1,000円	ロ ー ン 返 済	28,570円	28,578円
物件・補助費等	30億4,018万5,000円	電気代・保険料などの生活費	88,798円	87,877円
繰出金等	16億1,749万9,000円	子どもへの仕送り	47,244円	48,491円
維持補修費	532万3,000円	車の修繕など	156円	688円
積立金	4億5,252万0,000円	貯 金	13,217円	17,505円
普通建設事業費	19億974万2,000円	家の改築など	55,780円	36,067円
その他	2,061万2,000円	予備費等	602円	664円
合 計	124億4,854万4,000円	合 計	363,599円	342,733円



食費(人件費)・医療費(扶助費)・ローン返済(公債費)は「義務的経費」と呼ばれています。
義務的経費が多いと、家計に余裕がないことを意味しています。
太子町の平成31年度一般会計予算の歳出総額に占める義務的経費の割合は、約43%となります。

節目の年にふさわしい

予算委員会

平成31年度一般会計予算を審査する「予算委員会」を設置し、3月12日から14日の3日間、慎重に審査を行った。以下の審査意見を付して全員賛成（委員長を除く委員6名）で可決し、本会議に報告した。

平成31年度一般会計

主な新規事業

風しん予防接種を強化

風しん追加対策事業
675万円追加

風しん患者が全国的に急増している状況を受け、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に無料で検査と予防接種を行う。

聖徳太子でPR

聖徳太子ゆかりの地PR
事業133万円

聖徳太子没後1400年の節目に合わせ、キャラクターやゆかりの地を巡るマップの作製、スタンブラーのイベントなどを計画し、文化財の保護や活用についてもPRする。

プレミアム付商品券で支援

プレミアム商品券発行事業
1億6,000万円

消費税率引き上げにともな

い、低所得者や子育て世代（3歳未満の子）に対し販売する。4,000円（5,000円分）から購入が出来る上限が20,000円（25,000円）

東京からの移住者求む

移住支援事業100万円

東京圏からのU-Jターンの促進と地方の担い手不足対策として東京23区から移住、かつ兵庫県のマッチング支援企業に登録している企業に就職された人に移住支援金を支給する。

主な質疑答弁（抜粋）

ふるさと応援寄付事業

問 ふるさと納税関係予算は全体的に減額となっているが、国の指導などの影響を考慮してのことと思うがどう見込むか。

答 6月からは総務省の指導に従い返礼品を3割以下の地場産品のみとする。ことに減額とした、事業の目的に沿った内容で積極的に進めていく。

旧庁舎跡地利用

問 旧庁舎跡地の利用は早急に進めるべきでは

答 公共施設等マネジメント検討委員会を活用し方針決定していく。

有害鳥獣駆除

問 有害鳥獣対策は県と連携して進めるべきと思うが

答 情報や予算の要求など随時行う。また、高額となっている処理費の抑制に努める

老人クラブ

問 老人クラブの団体が減ってきているが

答 どの様に推進していくか模索中である。取り組みの一つとして「ひまわりシニアカード」の普及啓発を行う。

予算額の増加

問 予算総額が増えている。どの様な考えのもと進めていくのか

答 本当に必要な事業から取捨選択し編成を行った結果だ。必要があれば補正予算で対応していく。

●上太田公園の活用
問 上太田公園の活用方法はないのか

答 国の補助金で整備した経緯があり廃止は難しい。自治会の意見を聞いた内部でも検討している。

審査意見（抜粋）

総務費

・参画と協働のまちづくりの観点から、積極的に住民各層との対話に努め、協働事業を行うこと。
・マイナンバーカードの利用方法を研究し、保有率を高めること。

民生費

・老人クラブの適切な活動補助を行ない、高齢者のニーズにあった福祉施策を講じること。
・やすらぎタクシー制度について、現状の利用者申込条件を緩和して、利用しやすくすること。

・待機児童解消に向け先進地等を調査研究し、処遇改善をして保育士確保に努めること。

商工費

・プレミアム付商品券は

わかりやすく、使いやすさように検討すること。
消消費
・防災行政無線については情報伝達の多重化を図るもので、災害弱者に対して運用効果を最大限に発揮できるよう、万全を期すこと。

教育費

・子供の安全安心のため、幼稚園にも防犯カメラを設置すること。
・町民体育館は町民スポーツや各種行事、避難所にもなるので、利用者に周知徹底して迷惑をかけないように、耐震・大規模改修事業を進めること。
・学校園への空調設備設置について、子どもたちの教育環境を守るため、速やかに実施すること。

全文をご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

予算委員会委員

委員長	清原 良典
副委員長	堀 卓史
委員	中島 貞次
委員	吉田日出夫
委員	平田 孝義
委員	長谷川正信
委員	吉田 正之

暮らしの中にある 条例

近隣市町の水準に

太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

行財政審議会の答申に基づき、類似団体、近隣市町との均等を図り、適正な水準とするため、教育委員会委員及び議会選出の監査委員の報酬とたつの市・掛保郡医師会の嘱託産業医報酬の見直しに伴い、報酬額を改正するもの。

施行日
2019年4月1日
▼委員会審査P11参照

(改正内容)

- 教育委員会委員
月額3万8,000円→3万5,000円(3,000円減)
- 議会選出監査委員
月額4万3,000円→3万円(1万3,000円減)
- 産業医
月額2万円→3万5,000円(1万5,000円増)

保健福祉会館での入浴が

太子町保健福祉会館の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定

保健福祉会館の老人福祉センターにおいて、浴室の老朽化、利用者減少、更新費用が高額となるため6月末で入浴事業が廃止することに伴い、休館日等を変更するために改正するもの。

施行日
2019年7月1日
▼委員会審査P12参照

保険税の引き上げ

太子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

税制改正大綱の閣議決定に伴い、改正をするもの。

施行日
改正する政令の施行日
▼委員会審査P13参照

- 1 課税限度額の引き上げ
基礎税額の課税限度額
58万円→61万円
- 2 軽減措置の拡大
5割軽減対象世帯
27万5,000円→28万円
2割軽減対象世帯
50万円→51万円

防災力がアップ

太子町消防団条例の一部を改正する条例の制定

消防団の減少や昼間の防災力の低下等の解消を図るため、町内企業の従業員が消防団となる企業連携消防団を創設するに当たり、改正を行うもの。

施行日
2019年4月1日
▼委員会審査P13参照

平成31年度 特別会計・下水道事業会計・水道事業会計当初予算

会計名		予算額	主な内容	
特別会計	国民健康保険	32億5,539万2,000円	(歳入)国民健康保険税 (歳出)保険給付費	6億349万1,000円 23億7,018万3,000円
	介護保険	23億2,906万円	(歳入)保険料 支払基金交付金 (歳出)保険給付費 介護サービス事業費	5億8,851万2,000円 5億9,957万5,000円 21億7,236万8,000円 1,188万4,000円
	後期高齢者医療	4億5,355万5,000円	(歳入)保険料 一般会計繰入金 (歳出)後期高齢者医療広域連合納付金	3億5,210万円 8,981万3,000円 4億3,589万2,000円
	墓園事業	1,233万8,000円	(歳出)墓園事業費	1,233万8,000円

会計名		予算額	主な内容		
企業会計	水道事業会計	収益的収入	5億2,796万5,000円	営業収益 営業外収益等	4億2,712万6,000円 1億83万8,000円
		収益的支出	5億929万円	営業費用 営業外費用	4億8,933万7,000円 1,645万3,000円
	資本的収入	2億3,120万円	工事負担金 企業債 投資有価証券償還受入金	10万円 3,110万円 2億円	
		資本的支出	4億3,947万1,000円	建設改良費 企業債償還金 投資有価証券購入費	1億8,712万8,000円 4,934万3,000円 2億円
	下水道事業会計	収益的収入	12億6,093万2,000円	営業収益 営業外収益等	5億2,806万3,000円 7億3,286万8,000円
		収益的支出	12億6,112万6,000円	営業費用 営業外費用	10億3,739万9,000円 2億2,122万7,000円
		資本的収入	6億3,788万9,000円	受益者負担金 他会計出資金 企業債	700万円 4億1,178万8,000円 2億680万円
		資本的支出	11億450万8,000円	建設改良費 企業債償還金	1億3,466万7,000円 9億6,884万1,000円

平成30年度より、下水道事業は地方公営企業法の適用により、特別会計から企業会計に変わった。

13事業を 31年度へ繰り越し

繰越明許費(くりこしめいきよび)

○新元号対応システム改修事業	210万6,000円
○個人番号カード交付事業	342万6,000円
○プレミアム付商品券発行事業	206万2,000円
○太子陸橋修繕事業	1億1,000万円
○網干線外道路整備事業	2,679万2,000円
○小学校空調設備設置事業	3億2,900万9,000円
○小学校フェンス等設置事業	2,474万5,000円
○太田小学校防球フェンス設置事業	1,300万円
○斑鳩小学校用地購入事業	574万3,000円
○中学校空調設備設置事業	1億4,039万9,000円
○幼稚園空調設備設置事業	1億1,453万3,000円
○龍田公民館事務所雨漏り改修事業	200万円
○石海公民館耐震補強外改修事業	1,490万4,000円

※繰越明許費とは…
当該年度で使うことが期間的に難しい場合に、翌年度に繰り越しせざるを得ない場合に使う費用

会計別の補正予算金額

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容
一 般 会 計 (第3号)	△3億4,468万7,000円	116億2,429万4,000円	ふるさと応援寄付謝礼等の減額 他
特 別 会 計			
国民健康保険	△116万9,000円	35億62万7,000円	特定健康診査等事業費の減額 他
介護保険	△1,414万5,000円	23億5,072万7,000円	保険給付費、介護サービス費の減額 他
後期高齢者医療	1,432万7,000円	4億3,500万2,000円	後期高齢者医療広域連合納付金の追加 他
墓園事業	108万6,000円	1,342万1,000円	一般会計繰出金の追加 他
企業会計			
下水道事業	764万4,000円	13億2,444万円	無形固定資産減価償却費の追加 他
水道事業会計	21万1,000円	5億2,147万1,000円	職員手当等の減額 他

平成30年度一般会計

補正予算(第3号)

歳出の主な補正

空調設備設置工事費
5億6,930万円追加

プレミアム商品券
発行事業費
印刷製本費
206万円追加

防災行政無線設計
委託料
500万円減額

猛暑による熱中症対策のため空調設備の設置に対する交付金が国により新たに創設された。太子町でも安全安心な教育環境の構築のため幼稚園と小中学校の各教室にエアコンを設置する。

10月からの消費税率引き上げによる低所得者、子育て世代への影響緩和と消費の喚起を目的としたプレミアム付き商品券の発行を国の補正予算でおこなう。

役場から住民等に対して直接・同時に防災情報や行政情報を伝えるシステムで、屋外拡声器や戸別受信機を設置するための設計委託をおこなう。その入札差額

教育委員会の教育長の任命について

沖汐守彦氏を教育長に任命することに同意した。



沖汐 守彦氏

人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて

赤松章子氏を人権擁護委員に推せんすることを決定した。

町医の委嘱につき同意を求めることについて

開発直明氏を太子町町医に委嘱することに同意した。

どないなっとなん!? どないするん?

本会議2日目(3月4日)の一般質問に7人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質問	掲載頁
井村 淳子	☞ 元気で豊かな老後を送れる健康寿命をのばす「フレイル予防」に取り組もう	P7
	☞ 風しんの抗体検査、予防接種の無料化の周知を	
吉田 正之	☞ 太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成状況について	P8
平田 孝義	☞ 給食センター建設事業計画について	
中島 貞次	・ 持続可能な開発目標(SDGs)への取り組みは	P9
	☞ 町防災訓練や防災教育はどう考えるのか	
	・ 水道事業の官民連携や広域化はどう考えるのか	
福井 輝昭	☞ 聖徳太子が檀特山から石を投げた	P10
玉田 正典	☞ 農業ビジョンを示せ	
橋本 恭子	☞ 聖徳太子没後1400年プロジェクトの周知は	

☞マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



井村 淳子 議員
生活福祉部長 介護予防教室
等を捉え広める機会
力をする。

問 フレイル予防で健康寿命を延ばす取り組みは 答 あらゆる機会に「フレイル」の周知を行う

井村 高齢化が進む中、心身活力が低下した状態を少しでも遅らせる、健康寿命の延伸を図っていくことは喫緊の課題である。認識と位置付けは。

生活福祉部長 ※フレイル予防の大きな鍵を握るのは運動、栄養・口腔、社会参加の3項目であると認識している。

いきいき百歳体操への参加により3つの柱を改善できると考えている。

井村 運動が苦手な高齢者等にもフレイルチェックが出来る体制が必要だが。

※フレイル：虚弱のことで、社会性の希薄化と筋肉量の減少を中心に徐々に体力や生活力が衰えていく健康と病気の間のような段階。

生活福祉部長 全国の医師会と自治体が契約を交わすので県を越えての受診が可能である。39歳から56歳の対象者には無料クーポンが配布される。本来なら抗体検査は5,033円、予防接種は1万1200円かかるものが無料となる。

井村 抗体検査と予防接種無料化の男性対象者は働き盛りの年代で、平日の日中に検査を受けることが難しい人も多い。受診しやすい環境整備が必要であるが。

簡単なフレイルチェック

- 食欲がなく、やせてきた気がする
- なかなか疲れがとれなくなってきた
- 歩くのが遅くなった
- 力が入らなくなってきた
- 出かけるのがおっくうになった

3つ以上チェックがつく方はフレイルかも…



吉田 達成できない項目があるのは当然として、今後すべての項目を達成していくのか、達成の方向に持って行かないのか。

経済建設部長 総合的な支援をしていく。微力だが全力で頑張りたい。

吉田 平成29年度の実績数が今頃出てくるのではあまりにも遅いのでは。計画期間中に次の手が打てないのでは無いか。

町長 重要評価指標は人口減少対策に特化して策定した。次期総合計画や総合戦略、また都市計画マスタープランなど、町の重要計画を策定する平成31年度が町の重要計画全般を見直す絶好の機会と考えている。アンケートなどをして全庁的に考えていく。

総務部長 実績の公表について非常に時期が遅れたことについて反省している。31年度の施策に反映するところまではいかないが、32年度からの計画には確実に検証を行い反映させる。

問 町の重要業績評価指標の達成状況は
答 未達成が多数ある。集中と選択で取り組む

吉田 このような困難な目標を達成するには、熱心なコーディネーター等を民間からでも引き上げて育てる意気込みが必要と思うが。



平田 給食センター建設事業計画について、議員問題視されている。義孝問題視されている。調査は。

教育長 給食センターは食品を扱う施設である。安全性を考慮し調査結果に基づき契約を進める予定である。

平田 瑕疵担保責任は、売買契約につける必要はないという意図的な事を感じるが。

教育次長 瑕疵というのは隠れた欠陥である。瑕疵が最初から分かればそれに対処していた。

平田 当然瑕疵担保責任を事前に盛り込んでいけば、こんなに時間を有する必要がなかったのでは。それと事業認定申請書の取り下げ

の際、東芝と色々と協議しているが、他の地権者との話し合いは。

教育次長 瑕疵があることは双方分からなかった。他の2名の地権者にも同じ扱いで、今後十分話し合いをしていく。

平田 播磨町など色々な視点から研究、検討し現計画を見直すべきである。万一の災害や食中毒に対して1カ所のセンター方式が妥当か考えべきである。何かがあるからでは困るのは町と住民である。

問 給食センター建設計画どうなっているのか
答 安全な状況を確認し契約を進める



給食センター



中島 貞次 議員

中島 訓練は休日実施されているが、地震等の災害はいつ起こるか分からない。平日や夜間の訓練も必要で

副町長 町の広報車、自治会放送や太子安全・安心ネットのメール等があるが、平成31年に整備予定の防災行政無線により、町内一斉に伝達ができる体制を整えられる。

問

いざという時に町民の生命を守る体制はできているのか

答

防災訓練や情報伝達の方法をさらに検討していく

副町長 発災対応型防災訓練の2巡目が終わるまで現行どおり実施する。これまでの訓練結果等を検証し、町職員に、ブラインド型訓練を行い、発災時どう行動すべきかを考える力を身につける訓練を今後検討して行く。さらに、地震から身を守るシェイクアウト訓練を、防災行政無線が整備された時に、町全域で実施するなど、様々な訓練形態を研究していきたいと考えている。

中島 町の防災訓練を今後どうしていくのか。

はないのか。



土のう積み訓練

総務部長 今実施している訓練は多くの方に参加してもらいたいのが趣旨である。夜間や平日の訓練は、今後研究していく。

中島 緊急事態発生時の通報体制は万全なのか。

副町長

町の広報車、自治会放送や太子安全・安心ネットのメール等があるが、平成31年に整備予定の防災行政無線により、町内一斉に伝達ができる体制を整えられる。



福井 輝昭 議員

檀特会が登山道の維持管理を行っている。本町は、県の補助金等で登山道の下草刈りや案内看板の補修等に支

問

檀特山の整備の状況は

答

檀特会や地元自治会が連携し檀特山を守っている

福井 2022年、聖徳太子没後1400年を迎える。聖徳太子は斑鳩寺を開き、檀特山から石を投げたといわれ、それは「太子の投げ石（＝傍示石）」として今に見ることが出来る。斑鳩寺は、庫裏の大修理中であり、檀特山の麓はでこぼこで整備が待たれるところである。以下に問う①檀特山の整備の状況は②太子町の歴史を今に伝える斑鳩寺、檀特山、傍示石、条里制の周知は。

経済建設部長 ①3コースの山道整備や展望台のリニューアルを行った。地域のボランティア団体である檀特会が登山道の維持管理を行っている。本町は、県の補助金等で登山道の下草刈りや案内看板の補修等に支

援を行ってきた。檀特会や地元自治会の方々が連携し檀特山を守っている。

教育次長

②平成31年度事業の文化財保護と聖徳太子ゆかりの地PR事業の推進として、小学生対象の太子町伝統文化教室を開催し、鶴荘傍示石をイメージした傍示石君というキャラクターの制作、イベントの開催、聖徳太子ゆかりの史跡をめぐ

る史跡マップの作成、スタンプラリーの開催など、傍示石のPRをする予定で、鶴荘ガイドマップの作成も考えている。



下太田から見た檀特山



玉田 正典 議員

玉田 農業の後継者不足と農業経営の安定化の具体策は。

経済建設部長

米・麦・大豆

等の生産や山椒の栽培に力を入れており、地域のブランド化をめざし、認定農業者の育成にも力を注いでいる。一方、農地の維持については、地域の実情にあった「人・農地プラン」を作成し、現場の活動に取り組み、集落営農組織の立ち上げを支援していきたい。

玉田 今後、このような施策をおこない、将来的にはこの様な構想を持っているという具体的なビジョンを示してもらいたい。

く共通する問題だが行政の認識は。

経済建設部長 農地を

守るため必要な用途を

認めたり、新規居住者

も認められるような方

策や空家バンク等も利

用し法改正を活用して

いきたい。

問 太子町の農業ビジョンの構築を

答 自立できる農業を目指し情報収集し、研究していきたい

玉田 現在農家が抱えている大きな問題は、後継者不足であり、遊休農地や放棄田が増大している。自分の土地でありながら、子どもの家も建てられない。従って、青年層が少なくなっている。調整区域に広



問 聖徳太子没後1400年にむけて

答 積極的にPRする



橋本 恭子 議員

橋本 2022年の聖徳太子没後1400年にむけて、①聖徳太子没後1400年プロジェクト推進協議会の構

成、人選、活動期間は。②プロジェクトの位置づけでNHK放送の講師を招き、ラジオ体操講習会や斑鳩寺でラジオ体操をする日時とPR方法は。

総務部長 ①推進協

議会の会則は17条憲法に合わせて17条で構成されており、地域全体で聖徳太子及び斑鳩寺を核とした地域活性化及び聖徳太子に係る歴史文化資源の活用につながる取組みを推進する目的が掲げられている。それらの目的に資する団体として、推進協

議会には斑鳩寺、斑鳩寺顕彰保存会、連合自

治会、商工会、観光協会、太子高校、斑鳩ふるさとまちづくり協議会、太子町の8団体が企画している。活動期間は平成34年度末までの予定である。

②1400年プロジェクトの一環として実施されるラジオ体操は2日間で1日目は、講習会を10月10日に文化会館で開催して2日目は、ラジオ体操を斑鳩寺で開催する。周知については、広報たいし、ポスター、チラシの作成・配付、ホームページ、フェイスブックなど積極的な参加を呼びかける。



おたいしマルシェ

総務常任委員会

財政力の強化で 財源確保を

1月10日

行政報告

第4次太子町男女共同参画プランに係るパブリックコメントの実施について

●主な質疑応答

問 パブリックコメントの意見募集への呼びかけ等は、どのような形を考えているのか。

答 町ホームページ、広報たいし2月号でお知らせする予定である。また概要版の小さなチラシを作成して、会議等に出せればと思う。



太子町

課題調査

これまでの調査をふまえ、定例会に向け終了報告について最終確認を行った。その結果次の提言を行うこととした。

●委員会としての提言

本町の将来的な財政見通しは、景気の動向等からも増収が見込めず、歳出面では、老朽化施設の長寿命化対策、年々増加が見込まれる社会保障関連の扶助費をはじめ、人件費、公債費などの事務的経費も高い水準で推移し、今後も厳しい財政状況が続くと思われる。

歳入の根幹である町税について、収入未済は催告、納税相談、財産調査、差押え等行い、不納欠損についても税の公平性の観点から徹底した調査の上、厳正に対処すること。税収以外について、寄付金(ふるさと納税)について、今

後も協力事業者と新たな特産品の開発や今年度の納税者に対してのアフターフォロー等、ふるさと応援寄付金事業の推進に努力されたい。また、使用料・手数料について社会情勢等を考慮し、原価主義と公平性の確保を図るため、条例含め受益者負担のあり方を検討すること。

3月8日

付託案件審査

条例3件の審査を行い、2件は、全員賛成で可決し、1件は賛成多数で可決し本会議へ報告した。

職員勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 時間外勤務の上限等変更とは。

答 時間外労働の上限規制の導入で時間外労働の条件を、月45時間、年360時間を原則とする。ただ、臨時的に特例な事情がある場合でも、年720時間、月単位100時間未満、複数月平均80時間を限度に設定するが、確定申告時期や、災害の場合等、町長が特例にこの期間にこのような業種については、必要があると認められた場合には、適用除外にする。

太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

太子町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 教育委員会委員と議会選出監査委員の報酬がいずれも下がって、産業医の報酬が大幅に上がっている。報酬は、その人の仕事に対する評価というのが一般的な考え方であるが。

答 太子町行財政審議

会には3年から5年のスパンで社会的情勢とか均衡の原則を踏まえて、金額が適正か検証をすべきであると提言を受けた。それに基づき、定期的にこのたびも検証しようとする場合に諮問をしたもので、資料を提示し議論して、もう一度検証してはどうかとの答申があった。各所属で検証した結果、この金額で議案を提出した。

太子町税条例の一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 税の条文は難解であるので、表などで資料を素人にも分かるように次回からしていただきたい。

答 参考資料の議案概要書でコンパクトにまとめるように心がけているが、真摯に承りたい。

◆福祉文教常任委員会◆

新給食センターの
一日も早い稼働を！

1月9日

課題調査

課題調査項目である「小学校の環境整備について」「給食センターの在り方について」「子育て世代の支援について」の終了報告に向けて、各委員より提出された意見を正副委員長でまとめ、終了報告書案を基に委員協議を行った。「子育て世代の支援について」はさわやか健康課から説明を受けたのみであるので「結論」と「提言」を省く方向で調整することとした。

2月8日

課題調査

終了報告書案の協議を行ない、一部文言訂正を行なった。「子育て世代の支援について」で「結論」と「提言」は省く方向で調整するとしたが、協議の結果「提言」のみ省くこととし、3月定例会で終了報告を行うこととした。

●委員会としての提言

小学校の環境整備について

①施設では、雨漏り等老朽化が激しく、バリアフリー化への対応の遅れやトイレの完全洋式化等もあり、大規模改修を含む相当規模の改修や建て替え等が必要である。

また、空調設備の普通教室への早期完全整備やブロック塀撤去後のフェンス等による早期復旧を図ること。

②備品では、学校管理備品、特に保健室等の備品は、学校要望に添え計画的に入れ替えていくこと。

③小学校英語では、グローバル化への対応等も含めALTの増員を図ること。

給食センターの在り方について

①新給食センターの一日も早い稼働の為に用地提供者である(株)東芝や他の個人地権者との十分な信頼関係に努めること。

②沖代の(株)東芝用地が購入できないと分かっていた時点で、次の候補地選定に向けて速やかに結論を出すこと。

3月7日

付託案件審査

条例5件、特別会計予算4件の審査を行い、全員賛成7件、賛成多数1件で原案を可決、賛成少数1件で原案を否決し、本会議へ報告した。



太田小学校体育館トイレ改修

太子町保健福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 6月末で入浴事業廃止であるがその周知は。

答 昨年のつくも荘のように、この議会で議決いただいた後に

周知を図っていく。

長寿祝金条例の一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 100歳はめでたいことで、もう少し時間をかけてやっていただきたいが。

答 100歳到達者の祝金減額については、近隣市町の均衡を図るところが大きくな柱になっており、支給金で見たとときの平均額5万2,500円、祝品相当額を含んだ平均額は4万1,800円で間の5万円としている。

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定

●主な質疑応答

問 保証人を立てられる場合は無利子で

あり、立てられない場合については年3%以内の金利が発生するという改正理由が書いてあるが、核家族化が進む中で保証人を立てられないということが発生するが。

答 災害時の貸付金ということで災害弱者に対する支援という意味合いの制度であるが、あくまで貸し付けという性格のものであり、貸し倒れ等の可能性も十分にあるので、保証人がある場合は無利子、保証人がない場合は15%、これについては東日本大震災の時の実例等がそうなので合合わせた形での改正している。

太子町国民健康保険
税条例の一部を改正
する条例

●主な質疑応答

問 今回の改正で太子町における該当者数は。

答 賦課限度額では40世帯、そのまま3万円負担増になるのが35世帯で、残りの5世帯は58万円に比べて多くなるという試算結果である。5割軽減、2割軽減の基準額見直しでは、5割軽減は、2割から5割軽減に移る世帯の数が18世帯、34人の数が18世帯、34人。2割軽減は、18世帯、31人が新たに軽減を受けるといふふうに試算をした。

太子町消防団条例の
一部を改正する条例

●主な質疑応答

問 町内企業への募集のやり方は。

答 ある程度事務局でピックアップして、個別にお願いをしていきたい。

平成31年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計予算

●主な質疑応答

問 平成29年度の1人当たり医療費は。

答 県の9月の速報値で36万3,821円 県下41市町中39位で下から3番目、太子町の医療費は低い水準で推移している。

平成31年度兵庫県介護保険特別会計予算

●主な質疑応答

問 成年後見制度にかかる予算が上げられているが、現在、後見人となっている方が何人いるのか。

答 後見人となっている方が何人いるのかとの質疑に、裁判所が選任した弁護士等の数について把握していないが、市民後見人は、実際に活動しているのが1名で、登録しているのが太子町は3名である。

平成31年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計予算

●主な質疑応答

問 西播磨地域の特徴は、関節疾患の割合が県平均よりも高い。また糖尿病の割合も入院外医療において

高い。逆に骨折の割合は県平均より低いとの傾向であるが、太子町も同様であるか。

答 金額的にレセプトの請求で多いのは太子町においては糖尿病であり、そのような傾向にあると分析をしている。

平成31年度兵庫県太子町墓園事業特別会計予算

●主な質疑応答

問 今年度10月以降に消費税が上がる手前で、購買喚起をしようか。

答 これらを契機に再度PRしていくという対策も取ってきたい。

3月18日

臨時委員会

行政報告

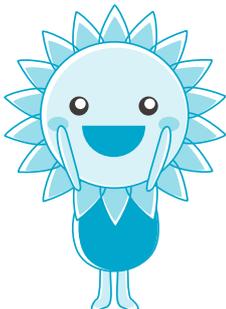
教育委員会より「給食センター用地」に係る経過について報告を受け、質疑応答を行った。

●主な質疑応答

問 土壌に関して県の指定解除を受けるまでやって行くべきではないかと思うが、太子町から(株)東芝に提案は出来ないのか。

答 確かに土壌汚染対策法第14条による指定解除がされれば、県のお墨付きをもらえるということになるが、土壌汚染対策法第14条の申請をしなくても現場でやることは同じである。

改修が急がれる
給食センター



◆経済建設常任委員会◆

中小企業・小規模企業
振興条例の制定に向け提言

1月8日

課題調査

太子町中小企業及び小規模企業振興条例の制定に向け、最終報告を協議した。「空き家などの活用による良好な商業環境の構築」の終了報告書(案)につき、素案作成し、2月の委員会で最終77条報告案を取りまとめることを確認した。

2月12日

課題調査

素案を校閲し、報告書を作成させ、3月定例会で終了報告を行うこととした。



●委員会としての提言

10年先の将来を見据えた条例を制定し、

中小企業及び小規模企業の産業振興を進める必要があることから、持続可能なまちづくりを進めていくためには、中小企業・小規模企業の役割とあり方について、町、議会、事業者、地域経済団体等及び町民が共通認識を持ち、協働により中小企業・小規模企業の振興に向けた取組みを実施していくことが重要である。事業者、地域経済団体等および町民と連携を図りつつ、中小企業・小規模企業の振興を町政の重点課題と位置付け、振興に向けて基本理念を明らかにし、地

域全体で共有しつつ、地域社会の発展と町民生活を豊かにする施策として総合的に実施するため、条例の制定を提言する。

目的

町の中小企業・小規模企業施策の基本となる事項等を定めることにより、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を総合的に推進し、地域産業及び地域経済の発展を促し、町民生活の向上に寄与することを目的とする。

基本方針

「太子町の力を活かした創意ある元気なまち」の実現を目標とし、中小企業者・小規模企業者自らの創意工夫及び自主的な努力を尊重しつつ、その特性に応じた総合的な施策を町、事業者、地域経済団体等及び

町民の連携と協働の下に一体となって推進することを基本とする。また、グローバル化の進展も視野に入れ、国、県その他公共団体と連携を図りながら推進するものとする。

基本的施策

上記の目的を達成するため、基本方針に基づき、次の主な3点の施策を行うこと。

(1)各産業の交流、連携及び協働による支え合いづくりのための施策。

(2)町内商工業の活性化の推進及び町内経済の循環を促進するための施策。

(3)学校教育における勤労観及び職業観の醸成のための施策。

所管事務調査

①前処理場の経費等の現状は、前処理場は昭和54年7月から稼働し、非常に老朽化しており現在は経費削減のために生汚泥を搬送し投資を抑えている。今後どのようにダウンサイジングを行うっていくかを検討し経費、維持管理にかかる諸経費を削減していく方向で進めていきたいと考えていると説明があった。

経験があり、助言をいただくため阪高プロジェクトサポート(株)と委託契約を結び三者で協議進め、現在は太子苑地図整備委員会が道路内にあると思われる土地の寄附作業のお願いや集団和解に向けた同意書の取得を進めている状況である。

②太子苑地図混乱問題の進捗状況は、昭和37年前後の乱開発により地図混乱地域となり、その状態のまま法務局に地図が登記された。地元で太子苑地図整備委員会を立ち上げ、その後、集団和解に向けて進められていた。太子町では平成29年度に地図混乱解消のための

③鶴東交差点から北側の太子道路(たつの線)の進捗状況等は、兵庫県が施工しており、用地買収の進捗状況は約90%で、事業



鶴東交差点

完成は事業認可上では平成32年度末の予定である。斑鳩地区内の関西電力(株)の鉄塔と高圧線について、

鉄塔は移設先の方と交渉中である。また高圧線は地役権が設定されており、関係する住民の方への説明が開始される予定である。太子タクシー(株)前の用地が凸凹している対応は、龍野土木事務所の考えでは用地買収が90%となり、平成31年度から工事可能な部分から工事をしていきたいと考えており、その際に凸凹も補修していく予定である。

④ J R 網干駅周辺の道路を含めた土地区画整理事業の進捗状況は、太子御津線、茶ノ木踏切の高架事業は、県の施工している事業で、用地買収は92%となっており、

完成予定は事業認可上では平成33年度末の予定である。

⑤ 網干線他道路整備事業は、太子町で施工している事業で、(有)丸八石油の交差点で東西の部分太子町で整備し、用地買収の進捗は72%である。完成年度は県の事業と同様に事業認可上では平成33年度末の予定で事業を進めている。

来年度は用地買収、物件補償を予定しており、約80%の進捗になると考えている。

⑥ J R 網干駅前の区画整理は、事業完了は平成35年度末を目標として姫路市が行っている。現在は遺跡が発掘されたため、何年かかけて発掘調査をしていく。J R 網干駅前区画整理事業の中で、網干線を作る予定としているが、

完成年度は、太子町や県の事業と合わせて平成33年度末に道路を完成させるといふことで進めている。

特別会計予算2件、町道路線の認定1件の審査を行い、全員賛成で可決し、本会議に報告した。

3月11日

付託案件審査

平成31年度水道事業会計予算

主な質疑応答

問 水道使用料の有収水量が昨年に比べて2万2,000立方メートル減っている。また、兵庫県企業庁よりの受水が1,400立方メートル増えているがこの要因は。

答 毎月の検針数は増えているが料金については増えているのではない。皆さんが節水されて、給水収益が増えているというところで下方修正し予算計上をした。また、兵庫県企業庁からの受水について平成31年度はうるう年を含むため1日多く受水しなければならぬ。

平成31年度下水道事業会計予算

主な質疑応答

問 下水道事業の営業収益が5億2,806万3,000円、営業費用が10億3,739万9,000円で、その差は約5億900万円の赤字になっている。減価償却費が6億1,014万6,000円であるため資金的には問題ないのかもしれないが、将来この問題についてどうするのか。

答 基本的に減価償却

町道路線の認定

主な質疑応答

問 工事現場の車両等の出入り口においては鉄板を引いているが、グレーチング等の間から碎石などが非常に多く落下しているため、最終的には掃除する必要があるのでは。

答 工事中の養生については十分注意をしているが、碎石の撤去には、改めて徹底したい。

問 現地確認を行った中で、規定の延長の中にグレーチングが

ない場所、余分にある場所、規定以上に長いコンクリート蓋の入っていた場所があったが数量を確認し決めた場所に入れた場所に入れなければならない。

答 開発書類関係を再確認の上で適切に入れ替えを指示する。



町道路線の認定

太子町! あれこれピックアップ♪

太子町からミステリー

家が近いという事もあり子どもの頃から太子町立図書館にはよく通っていたと言う「文月向日葵」さんは太子町東保出身。現在、長野県松本市在住で旦那さんと長男の3人家族。ご主人とは長野県に旅で訪れた時に運命的な出会いをしたそうです。

そんな「文月向日葵」さんが作家を志したきっかけは大学生の頃、授業までの時間に立ち寄った図書館で何気なく手に取った西村京太郎の小説、授業の時間を忘れて一気に読み上げてしまったそう。その時の衝撃は今でも忘れられず、こんな表現がした



いと。ほかにも好きな作家に山村美紗などで、いわゆるミステリー小説が好きだそうです。

ペンネームの由来は、生まれた月が「文月」「向日葵」は好きな花で自分の誕生日の花として太子町の町花でもあるので。

昨年デビューを果たしたその処女作についてネタバレにならない程度に少し紹介すると、キャラクターミステリーと言われるジャンルですが、ミステリー小説につきものの探偵や殺人は起こりません。

パンケーキを通じていつもと少し違う日常の謎解きを「個人的で普通」の人たちが解き明かしていくミステリー小説。若者はもちろんお父さんお母さん世代に



ふみつきひまわり
文月向日葵さん

も、さらにはその上の世代でも共感していただけていると思います。

実家に帰って来た時の楽しみはいちじくシークリームを買いに行く事だそう。しかし、ある時とない時があり、それもまた楽しみでもあると語ってくれました。

2巻目が夏頃に発行されますが、本が売れなければ仕事は全く来ないというシビアすぎる世界です。是非とも頑張っていたくださいですね。

6月定例会予定

- ・6月 3日(月) 【第1日/提案説明】
- ・6月 4日(火) 【第2日/一般質問】
- ・6月 6日(木) 【第3日/議案質疑】
- ・6月20日(木) 【第4日/討論・採決】

議会傍聴に お越しく下さい!



◆お知らせ

6月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



編集後記

風薫るさわやかな季節となりました。元号が「平成」から「令和」に決まりとても楽しみな新元号になり、皆様にとって幸せな年になりますよう、ご祈念申し上げます。共に協力いただいた方々に議員一同感謝申し上げます。
(橋本恭子 記)

◆編集

- 広報広聴常任委員会
委員長 堀 卓史
副委員長 福井 輝昭
委員 橋本 恭子
藤澤 元之介
長谷川 正信



広報広聴常任委員会委員

あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを
読んでのご感想など
お聴かせください。



お問い合わせは太子町議会事務局まで